

平成25年第3回定例会一般質問

平成25年9月17日・18日・19日

(15枚のうち2枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
2	中村 周二議員	1 まちづくりへの提言	(1)最近の一般質問で、3人の議員からビジネスホテル誘致について、質問があった。このことについて、どのように考え、どう対処していくのか伺う。	市長	
		2 墓地について	(1)平成25年8月17日の日本経済新聞に、「お墓不足 増える合葬」という記事が出た。市町村で公営墓地が造れると聞くと、伊佐市出身の方たちに、お墓を提供する考えはないか。	市長	

平成25年第3回定例会一般質問

平成25年9月17日・18日・19日

(15枚のうち3枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
3	前田 和文議員	1 国道268号の大口・水俣間整備について	<p>(1) 国道268号の大口・水俣間の交通量について、車種ごとの把握はどのようにされているか。</p> <p>(2) レンタカー料金補助制度の実績は、実効性があったのか。また、今後新幹線・南九州西回り自動車道の整備が進んでいるが、わが市にこの効果を生みだすよう取り込むには、道路事情の課題が大きいと考えるが、見解はどうか。</p> <p>(3) 水俣市内医療機関に、救急搬送された人数、また受診者の年間延べ人数について、把握できている内容を示せ。</p> <p>(4) トンネル化を含めたハード面整備が必要と考えるが、長期的視野に立った運動を展開する事が求められる。本市の将来にとって早期に取り組むべき、国の事業と考えるが見解を問う。</p>	市長	担当課長
		2 民生委員の活動環境改善について	<p>(1) 厚労省が委嘱する民生委員受託者の不足が聞かれるが、現状・要因を示されたい。</p> <p>(2) 活動内容の実態と、課題をどのように把握されているか。</p> <p>(3) 「厚生労働大臣の定める基準に従い、指導訓練を受けなければならない。」とあるが、研修会などは、どのように行われているのか。また民生委員相互の情報交換の場は、十分確保されているのか。</p> <p>(4) 活動費の現状、他市と比較したとき考慮すべき点はないのか見解を質したい。</p>	市長	福祉事務所

平成25年第3回定例会一般質問

平成25年9月17日・18日・19日

(15枚のうち4枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
4	森田 幸一議員	<p>1 農地の大区画化への取り組みについて</p> <p>2 菱刈薬師集落内の市道農道の拡張整備及び排水路整備について</p>	<p>平成25年4月農林水産省が出した「攻めの農林水産業」に対して、本市の取り組み状況を伺いたい。</p> <p>(1)ア 担い手への農地集積・耕作放棄地の発生防止、解消の抜本的強化 イ 大区画化などの農業基盤整備の推進 ウ 人・農地プランの戦略的展開 について、本市の取り組み状況</p> <p>(2) 前項イを具体的実施する「農業基盤整備促進整備事業」への本市の取り組み</p> <p>(3)「農業基盤整備促進事業」で、圃場の大区画化のモデル地区を実施し、担い手への農地集積を進めるべきではないのか。</p> <p>伊佐農林高校財団法人国本会から購入した用地の多目的公園との関連もあるが、薬師集落内市道、農道及び排水路の整備について伺う。</p> <p>(1)薬師集落内の市道薬師1号線、農道309号線の拡張整備はできないか。</p> <p>(2)前項(1)の市道、農道に沿っている排水溝の流れが悪く、オーバーフローしている路線もある。また流末水路が土側溝である市道もあることから、排水が悪く、特に雨期になると住宅の床下浸水被害が起きており、排水路の抜本的な整備はできないか。</p>	市長	
				市長	

平成25年第3回定例会一般質問

平成25年9月17日・18日・19日

(15枚のうち5枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
5	畑中 香子議員	<p>1 子ども医療費助成拡大について</p> <p>2 いじめ防止対策推進法について</p> <p>3 小中学校の空調設置について</p> <p>4 介護認定を受けている方への障害者控除について</p>	<p>(1) 県下で最も低い水準となっている子ども医療費助成を拡大するべきではないか。</p> <p>(1) 「いじめ防止対策推進法」が成立し、9月28日以降施行されるが、「厳罰での取り締まり」や「道徳教育」でいじめがなくなると考えるか。</p> <p>(2) 教職員が子どもの命最優先で取り組むため、子どもと「向き合う」時間の確保が求められると思うが、現状はどうか。</p> <p>(3) 重大事態が生じた時、被害者等の「真相を知る権利」を明確にすることが大事だと思うが、この法案では、学校が提供すべき情報の内容を判断することになるのではないか。</p> <p>(1) ほぼすべての事業所で空調が設置されている時代であるが、学校にも空調を設置し、子ども達の学習環境を整えるべきではないか。</p> <p>(2) 「せめて冬場のストーブ設置を」との要望に応えるべきではないか。</p> <p>(1) 介護認定を受けている65歳以上の高齢者は、所得税、住民税について、税制上の控除が受けられるが、周知を行っているか。</p> <p>(2) 今後の取り組みとして、介護認定を受けている対象者全員に周知し、制度利用を促進するべきではないか。</p>	<p>市長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p> <p>市長</p>	

平成25年第3回定例会一般質問

平成25年9月17日・18日・19日

(15枚のうち6枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
6	市来 弘行議員	1 伊佐地域を代表する交流、販売の拠点建設について	<p>地域の活性化、また地域産業力アップのため、さまざまな地域で各自治体の必死な取り組みが展開されている。</p> <p>近隣ではえびの市が本年4月20日に新しい「道の駅」をオープンし、8月25日の段階で来館者24万3,000人、売上高1億8,000万円になったと聞いた。想定をしていた数字を大きく上回る状況で推移しているとのことである。また取材をしてみると、まだ開設から4カ月しか経っていないが、この「道の駅」の設置が、施設周辺に大きな波及効果をもたらし、地域全体が活気づいているとのことであった。</p> <p>(1)本市の新しい「物産館」建設に向けての取り組みはどうなっているのでしょうか。現在に至るまでの状況、また今後についてどう考えておられるのか、市長の見解をお聞きしたい。</p> <p>(2)今後に向けての具体的戦略について</p>	市長	担当課長

平成25年第3回定例会一般質問

平成25年9月17日・18日・19日

(15枚のうち7枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
7	福本千枝子議員	1 少子化対策について	<p>(1)今年11月で合併5周年を迎える。合併当時約31,000人であった人口も、現在は28,872人と約2,000人の減となった。 本市のここ数年の出生数と出生率について伺う。</p> <p>(2)現在、本市産婦人科で出産すると、伊佐市に在住の方には2万円、また里帰り出産者には1万円の出産祝い金として、商品券を支給している。産婦人科の存続につながっていると考えますが、子どもは「地域の宝」であり、3人目、4人目と増える家族もあるが、市としてもっと応援できないか。 (例 3人目10万円、4人目20万円)</p> <p>(3)不妊治療についての市長の見解を伺う。不妊治療で子どもを授かる事例は、大変喜ばしいことである。治療費に30万円から50万円かかることもあり、補助はあるものの経済的負担は大きい。市として助成は考えられないか。</p>	市長	
		2 民生委員の不在について	<p>(1)日頃の民生委員の活動に深く感謝している。現在民生委員は定員不足だが、不在の地区に支障はきたしていないか。</p> <p>(2)定員不足の原因は何か。民生委員の活動業務が多いのではないか。</p> <p>(3)高齢化社会では、認知症も多いが、福祉協力員との連携の状況は。</p> <p>(4)民生委員から、多方面の案件、相談も多いと聞くが、市の対応で解決できているか。</p>	市長	

平成25年第3回定例会一般質問

平成25年9月17日・18日・19日

(15枚のうち8枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
		3 曾木の滝公園内の 駐車場について	<p>新曾木大橋の開通や小水力発電所の完成により、公園を訪れる観光客が増加しているなか、バス駐車場への出入りが困難で、大型バスでの観光を懸念する声がある。</p> <p>(1)駐車場の出入り調査をするべきではないか。</p> <p>(2)現在の歩車道ブロックが大型バス出入りの弊害になっていると思うが、撤去して整備をすべきではないか。</p>	市長	

平成25年第3回定例会一般質問

平成25年9月17日・18日・19日

(15枚のうち9枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
8	岩元 克頼議員	1 一般廃棄物処理業 (し尿・浄化槽汚泥)、 浄化槽清掃業の許可 事務について	<p>(1)本市の公共施設における合併処理浄化槽の市全体の基数と1年間の管理委託料は、平成24年度決算でみるといくらになっているか。</p> <p>(2)過去に出されたし尿・浄化槽汚泥の収集運搬のための一般廃棄物処理業、浄化槽清掃業に関する許可申請書を不許可としているが、なぜ1社のみで良しとしているのか。複数業者になることはいけないのか。</p> <p>(3)法律や条例で定める要件を満たせば、可とするのが通常の見方であるが、それを満たしてもなお不許可というのは問題ではないか。</p> <p>(4)本市の汚水処理計画では「現在市が許可している市内業者で今後の収集運搬についても、十分対応できると考えられることから、当面は、現在の体制を維持しながら、さらに効率的な収集運搬が行えるよう指導していく。」となっているが、考え方が狭すぎるのではないか。</p>	市長	環境政策課長

平成25年第3回定例会一般質問

平成25年9月17日・18日・19日

(15枚のうち10枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
9	柿木原榮一議員	1 伊佐市指定文化財の統一的な整備について 2 ため池の役割と防災上の整備について	<p>(1)伊佐市文化財保護条例第17条「標識等の設置」に標識、説明板、境界標、囲さくその他の施設を設置するものがあるが、現状はどうか。</p> <p>(2)国の登録有形文化財1つ、国指定文化財4つ、県指定文化財7つ、市指定文化財が、伊佐市の紹介の中で45ある。現在の建造物には、標柱に概要を記入してあり、由来等の説明板はあまりなく、文化財の歴史が内外の方々にアピールできていないようである。他市では、指定文化財としての価値や魅力が引き出されており、新納忠元公の誕生地志布志市では、半永久的な説明版、境界標等が整備されている。伊佐市でも計画的に、子ども達の興味がわくような統一した指定文化財の説明板を設置はできないか。</p> <p>(3)平成23年に倒木した三州谷大ケヤキは、伊佐市ホームページで倒木により指定解除と紹介されている。ホームページからの削除はいつになるか。</p>	市長 教育長	
			<p>(1)ため池の、用途別把握はできているのか。おおむね耕地の水稻に利用されているが、ため池利用の耕地はどのくらいの面積か。</p> <p>(2)木崎上池、中池、下池と3つのため池があり、中池、下池は、県単事業等で整備されている。上池の堰堤は、堰堤ボーリングが終了したが、堰堤としては珍しく強度的に弱いシラス砂で築堤されている。下流には、住民も居住されており、どのような考えか伺う。</p>	市長	

平成25年第3回定例会一般質問

平成25年9月17日・18日・19日

(15枚のうち11枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
			<p>(3)堰堤が市道になっている、羽月小学校の正面から国道に出るため池は、市道の亀裂が確認されている。水稻の収穫が終わらなければ、工事はできないと思われるが、どのような工法になるか。</p> <p>(4)日本全国で異常気象が起こっており、四国や奄美の島々では、水不足で困窮されている。 伊佐市のため池でも維持管理に苦勞しており、整備をされたため池でも砂、汚泥等の堆積で池全体の使用容量・貯水率が、激減している。利用者も高齢化して浚渫が難しい。工事のやり方や重機の使用など技術的にも専門性を要するので、計画的事業で堆積除去の浚渫はできないものか。</p>		

平成25年第3回定例会一般質問

平成25年9月17日・18日・19日

(15枚のうち12枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
10	左近充 議員	1 2020年国体会場周辺整備を	(1)カープ場の整備 ア 延長・幅は足りるのか。 イ 太良新田の入り口はどのようになるか。 (2)川内川の旧河川の整備について、国土交通省にお願いしていくべきではないか。	市長	担当課長
		2 市道整備について	(1)土瀬戸・曾木の滝線整備を。	市長	担当課長

平成25年第3回定例会一般質問

平成25年9月17日・18日・19日

(15枚のうち13枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
11	久保 教仁議員	1 園芸振興について	<p>(1)園芸振興の現状について 金山ネギ、ゴボウの面積拡大とカボチャ新規栽培に助成をしているが、昨年度実績と今年度の取り組み状況を伺う。</p> <p>(2)その他、重点野菜について 野菜の生産振興と農家の所得向上を図るため、金山ネギ、ゴボウ、カボチャ以外の重点野菜についても補助できないか。</p> <p>(3)園芸ハウスについて 農家の生産性の向上と経営の安定を図るため、園芸ハウスの設置を考えている農家と、現在、園芸ハウスに使用しているビニールの張り替えをしようとする農家に被覆資材の一部を補助できないか。</p>	市長	
		2 和牛振興について	<p>(1)優良種雌牛保留導入事業の現状について 優良種雌牛保留導入に助成をしているが、昨年度の実績と今年度の取り組み状況はどうか。</p> <p>(2)競り市に子牛を出荷した高齢者に奨励金を。 和牛飼育における高齢化と飼育頭数の減少が全国的に問題となっている。高齢者がいつまでも元気で畜産に携わることができるよう、競り市に子牛を出荷した高齢者に奨励金を支給し、畜産の振興をはかることは考えられないか。</p> <p>(3)イージーブリードの活用について 受胎しない育成牛にイージーブリードを利用した治療に対する助成制度が以前あったと聞く。なぜ無くなったのか。また、復活はできないか伺う。</p>	市長	

平成25年第3回定例会一般質問

平成25年9月17日・18日・19日

(15枚のうち14枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
12	諏訪 信一議員	1 地方公務員の無年金について	<p>(1)26年以降、伊佐市には定年延長制度がないが、3月末で退職する地方公務員の無年金状況に対し、どのように対応されるのか。</p> <p>(2)26年3月末退職職員の人数は。</p> <p>(3)25年4月総務省の通知では、希望する職員の再雇用をするものとなっている。再雇用、臨時雇いが考えられるが、対応はどうなっているか。</p>	市長	
		2 銀杏の植樹について	<p>(1)海音寺潮五郎の碑のある轟公園に、銀杏を植樹できないか。</p> <p>(2)曾木の滝入口（大口南中）～曾木の滝公園入口までの植樹について</p> <p>(3)銀杏文芸賞の賞金（品）も基金活用で増額し、多くの応募者を募ることにつなげられないか。</p>	市長	

平成25年第3回定例会一般質問

平成25年9月17日・18日・19日

(15枚のうち15枚目)

順位	発言者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
13	山下 和義議員	1 乳幼児医療費の助成について	(1)伊佐市の乳幼児医療費助成は、鹿児島県の他市と同様に償還払いとなっているが、隣の熊本県水俣市や人吉市は医療機関からの直接請求となっている。保護者の負担や事務の軽減、事業効果等を考えたとき償還払い方式を見直す時期に来ていると思う。そこで次のことについて市長のご見解をお伺いしたい。 償還払い方式を見直す時に最大の問題はどこにあるか。市長会等の議題に、償還払い方式見直しを鹿児島県に働きかけられないか。	市長	
		2 子育て支援対策について	(1)伊佐市は子育て対策について色々な補助をしている。その中でも保護者の負担軽減のため保育料の上乗せ補助等は感謝されていると思う。その結果として待機児童が発生していない。ただ、改修の必要な保育所も出てきている。そこで次のことについて市長のご見解をお伺いしたい。 子育て支援対策臨時特例交付金（安心こども基金）による特別対策事業に取り組めないか。	市長	
		3 職員の窓口対応について	(1)職員の窓口対応については、対面方式で非常に良い印象を持っているが、もう少し明るい職場にならないかと思っている。たとえば、元気な挨拶があれば、さらに市民も気安く声をかけられると思う。市長はどのような印象を持っておられるのか伺う。	市長	
		4 議会との連携について	(1)現在、伊佐市議会は議会改革調査特別委員会を設置して議会改革に取り組んでいる。企業誘致等について、執行部に質問するだけで連携していないのではないかと。今後執行権のない議会として、執行部との連携をどのようにするかが重要である。市長はどのように考えるか伺う。	市長	